新技術説明書

１　申請者名称

２　新技術の名称

３　（１）分類、技術区分

　　　　　※該当するものにチェックをすること（複数選択可）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分類  （適用対象） |  | 取水施設 |  | 貯水施設 |  | 導水施設 |  | 浄水施設 |  | 送配水施設 |
|  | 給水装置 |  | 計装設備 |  | その他（　　　　　　　　） | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 技術区分 |  | 点検※ |  | 維持※（運転、巡視、監視、保守、診断等） |
|  | 修繕※（補修、補強を含む） |  | 保全※（長寿命化、予防保全等） |
|  | 更新 |  | 再構築 |
|  | その他（　　　） |  |  |

※「水道施設の点検を含む維持・修繕の実施に関するガイドライン（厚生労働省）」-「1.5 用語の定義」による。

　　（２）新技術のキーワード、概要

|  |  |
| --- | --- |
| キーワード | ※例：ドローン、センサー（漏水探知）、タブレット等　※最大10個まで記載可 |

|  |  |
| --- | --- |
| 概要 | ※箇条書き等で簡潔に記載してください。 |

４　新技術の詳細情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 記　載　欄 | |
| １）新技術の特徴 | ※開発経緯や優れた点、適用範囲、導入効果、留意点などを記載のこと（別紙添付可）  【優れた点】  【適用範囲】※分類の詳細範囲を記載のこと  【導入効果】  【留意点】 | |
| ２）特許関係情報 | ：特許取得済み　　　：なし  ※特許番号、特許取得日及び特許の概要を記載または添付のこと | |
| ３）受賞実績 | ：あり　　　：なし  ※受賞実績を記載のこと | |
| ４）導入実績 | ○水道事業者（用水供給事業者含む。）  ※直近5件程度を添付のこと  ※記載項目：事業者名及び導入年度等を記載のこと | ○水道事業者以外  ※直近5件程度を添付のこと  ※記載項目：事業者名及び導入年度等を記載のこと |
| ５）技術評価・成果確認等実績 | ：実績あり（水道技術研究センター事業）　　　　　　：実績なし  ：実績あり（水道技術研究センター以外の公的機関）  　　公的機関名：  ※成果確認書（写し）等を添付のこと | |
| ６）その他  　（特記事項等） |  | |

※詳細内容、その他必要な資料（パンフレット等）は適宜添付してください。

※記載内容に応じて枠の高さを変更してください。